

## インフルエンザ等の学校伝染病罹患による公欠について

インフルエンザ等の伝染病にかかった場合、公的理由等による欠席（欠席扱いとはしない）になります。公的理由等による欠席の手続きには、公欠願（2頁）と学校伝染病罹患証明書（3頁）（または、診断書）の提出が必要になります。

### 該当となる伝染病

1

第1種	エボラ出血熱、クリミア・コンゴ出血熱、痘そう、南米出血熱、ペスト、マールブルグ病、ラッサ熱、急性灰白髄炎*1、ジフテリア、重症急性呼吸器症候群（病原体がコロナウイルス属 SARS コロナウイルスであるものに限る。）及び鳥インフルエンザ（病原体がインフルエンザウイルスA属インフルエンザAウイルスであってその血清亜型がH5N1であるものに限る。次号において「鳥インフルエンザ（H5N1）」という。）
第2種	インフルエンザ（鳥インフルエンザ（H5N1）を除く。）、百日咳、麻しん*2、流行性耳下腺炎*3、風しん*4、水痘*5、咽頭結膜熱*6、結核及び髄膜炎菌性髄膜炎
第3種	コレラ、細菌性赤痢、腸管出血性大腸菌感染症*7、腸チフス、パラチフス、流行性角結膜炎*8、急性出血性結膜炎その他の感染症

\*1 ポリオ、 \*2 はしか、 \*3 おたふく風邪、 \*4 3日はしか、  
\*5 水ぼうそう、 \*6 プール熱、 \*7 O157、 \*8 はやり目

2 感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律（平成10年法律第114号）第6条第7項から第9項までに規定する新型インフルエンザ等感染症、指定感染症及び新感染症は、第1種の感染症とみなす

担当：鈴鹿工業高等専門学校  
学生課教務係・学生支援係

別記様式第8（第15条関係）

公 欠 願

鈴鹿工業高等専門学校長 殿

(※1) 学級担任 (※2) 学科長又は指導教員

令和 年 月 日

学科名  
学 年  
出席番号  
氏 名

下記の事由により欠席（欠課）したいので、公欠の取扱いをお願いします。

記

期 日 (1日の場合)	令和 年 月 日 ( ) 時限目から 時限目まで
期 間	令和 年 月 日 ( ) 時限目から
	令和 年 月 日 ( ) 時限目まで
事 由	
備 考	

(※1) 学級担任の確認印：第5学年、専攻科の場合は、指導教員でも可。

(※2) 進学、就職に関する公欠の場合は、事由を記入すると共に、備考欄に受験する大学名（企業名）、所在地（東京、名古屋等）、試験日を記入し、確認印は、学科長又は指導教員に受けること。

\* 公欠願は、必ず事前に提出すること。

\* 忌引（父母近親の喪に服するとき）の場合は次表にも記入し、保証人に氏名を自署してもらうこと。

死亡者氏名		続柄	
死 亡 日	令和 年 月 日		
保証人氏名 (自 署)			

(注) 公欠扱い期間：父母7日、祖父母・兄弟姉妹3日、曾祖父母・伯叔父母1日  
(日数は、連続した日数（土日を含む。）とする。)

令和 年 月 日

主治医 殿

鈴鹿工業高等専門学校長  
林 祐 司  
(公印省略)

## 学校伝染病罹患証明書記入のご依頼

この度、本校学生より、学校伝染病罹患 病名\_\_\_\_\_の報告を受けました。  
学校保健安全法により、学生が伝染病にかかった場合、本人の休養と他者への蔓延、流行を防ぐため、出席停止（欠席扱いとはしない）の措置を取ることになっています。ただし症状等により、予防上支障がないと認められる場合にはこの限りではありません。

ご多忙中誠に申し訳ございませんが、下記証明書にご記入くださいますようお願いいたします。

キ リ ト リ セ ン

## 学校伝染病罹患証明書

鈴鹿工業高等専門学校

年	学科	氏名
年次	専攻	氏名

上記の学生は病名\_\_\_\_\_にて、令和 年 月 日～ 月 日までに罹患し加療中のところ、他に伝染の恐れがなくなったので令和 年 月 日より登校可能と認めます。

令和 年 月 日

医療機関名  
医 者 名

印